

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	<p><u>○運営に関する家族等意見の反映</u></p> <p>頻繁に来所できない家族等関係者に行っていた家族アンケートが定期的に継続して実施できていなかった。</p>	<p>比較的によく家族が訪問しに来てくださる機会が多いが、頻繁に来所することが難しい家族等のために、定期的にご家族にアンケートを実施し、要望等を把握する。</p>	<p>運営会議、役員会にて議題として話し合い、毎年要望を汲み取る内容のアンケートを作成して実施する。また、開所より7年以上毎月家族に送付している便り(ねんりんだより)にも工夫し、必要な情報を提供し、要望を汲み取りやすい関係を築く。</p>	12ヶ月
2	2	<p><u>○事業所と地域のつきあい</u></p> <p>毎日の散歩で近隣の方と交流があるが、昨年の夏祭開催時にチラシを回覧板で回覧し地域の方に周知した。しかし来場者数が少なく、もっと参加して頂き交流し理解を深めたい。</p>	<p>年1回は家族・地域の方々を招いて事業所と地域の方と交流する機会をつくりたい。季節ごとの行事を利用し、無理なく参加出来る様に計画したい。昨年よりも多く地域の方が参加出来る様な内容にして、実施したい。</p>	<p>「夏祭り」の行事を利用する。オカリナギターボランティアの方に演奏依頼し、体操・合唱等の普段の活動などを盛り込んだ企画にする。自治会長様に相談して地域の方へ案内チラシの回覧方法や多くの地域の方に参加していただける方法を相談。</p>	5ヶ月
3	35	<p><u>○災害対策</u></p> <p>原則、毎月避難訓練を行い、地域の防災訓練等にも参加しているが地域との協力体制までには至っていない。</p>	<p>運営推進会議に参加する自治会長を中心に、周辺地域住民への施設の認知と理解を高めてもらう努力をする。上記の事業所と地域のつきあいなどの際に、なるべく施設を知ってもらうように工夫する。</p>	<p>地域住民の方へ一方的な助けを求めただけでなく、耐震性に優れバリアフリー構造の施設を災害時に提供できるよう備蓄の準備をしていく。地域の防災訓練や運営推進会議で事業所の役割(災害時)を知ってもらう機会を作る。</p>	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。